

「こうかん・くうこう」だより nijima・shikinejima 新島・式根島

空港の不思議な施設



(1) 空港の不思議な施設

空港内には左の写真のような施設があります。皆さんは、何のための施設だと思いますか？

一見空き地に見えますが、調整池といって、主に滑走路の脇にあり、空港では欠かすことのできない施設なのです。

(2) 調整池って何？

調整池とは大雨が降った際に空港内が冠水しないよう、雨水を一時的にためておく施設です。大雨で滑走路等が冠水してしまうと、航空機が離着陸できなくなってしまいます。そのような事態にならないよう雨水を一時的にため、徐々に地中へ逃がすという大切な役割を担っているのです。



(3) 土管の中は？

上写真の赤丸内の土管は浸透水井（しんとうすいせい）という施設です。直径は150cmほどで、高さは170cmくらいあり、上から覗いてみると、土を取り除いて砂利を敷き詰めています。これによって雨水が地中にしみ込みやすくする効果があります。

あまり皆さんの目には留まらない地味な施設ですが、空港維持のため、なくてはならない施設なのです。

新島出張所では、現在みなとの整備として、岸壁や物揚場などの整備とともに、美しい新島の環境をまもるため、環境整備事業にも力を注いでいます。



完成間近な新島港緑地施設

島民の皆様の憩いの場として、また新島の玄関口としての「みなとまちづくり」を目指し、新島村役場と協力して平成20年度より船客待合所とその周辺の緑地施設整備を行ってきました。

これらの一体的な施設がいよいよ平成23年3月末にて完成いたします。

・ ・ 新島港海岸をまもる ・ ・

新島港海岸護岸補修事業

新島港海岸の砂浜の浸食防止対策と海岸の景観整備のため、昨年度より波により不陸散乱したブロックを撤去し、波に強いブロックを新たに護岸敷に設置する工事を行っています。

このことにより、少しでも新島の美しい海岸や砂浜の景観を損ねないようにしています。



新島港海岸離岸堤副堤建設事業

新島港海岸の砂浜の浸食防止のため、現在ある離岸堤と離岸堤の間の沖合い部に、新たに離岸堤の副堤防を本年度から着工しています。

この副堤は、今後も整備を続ける予定となっています。

発行：新島港湾空港管理事務所

TEL04992-5-1267 FAX5-1537

新島出張所港湾空港工事担当

TEL04992-5-0086 FAX5-0287